大塚だより

大田区立調布大塚小学校
校長　玉野　麻衣

「野球しようぜ」

校長 玉野 麻衣

「私はこのグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるシンボルとなることを望んでいます。それは、野球こそが、私が充実した人生を送る機会を与えてくれたスポーツだからです。グローブを寄贈することで、子どもたちが野球というスポーツに触れ、興味をもつきっかけになってほしいと願っています。」

寄贈に当たっての大谷翔平選手のコメントです(New Balance Japan, News Release)。

１月上旬に、ジュニア用グローブ（右利き用2個、左利き用１個）が届きます。まずは、子供たち全員がこのグローブを使える機会を設定し、そのあと、どのように使っていくかは、子どもたちに考えていってほしいと思っています。

大谷選手が、国内全ての小学校にグローブを寄贈するというニュースを知ったとき、自身の幼少期に思いを馳せて、今の小学生に思いを寄せてくれていたことに感銘を受け、そして小学校教育に係る一人として、とても嬉しかったことを覚えています。知らないままではもったいない・興味をもつことが大きな夢につながるということを教えてくれています。そしてすべての子どもたちが自分の可能性を広げていくために、私たち大人が担う役割について思い出させてくれます。「夢を与え、勇気づけるシンボル」として大切に、子どもたちがスポーツする楽しさや体を動かす楽しさを体感する一助となるよう、教育活動に生かしていきます。

さて、12 月9日の音楽発表会は、多くの皆様にご参観いただきありがとうございました。子どもたちの豊かな音楽表現を堪能していただけたことと思います。小学校音楽で身に付ける資質・能力の一つに「音を合わせて演奏する技能」があります。これは、高等学校芸術（音楽）で身に付ける「他者との調和を意識して演奏する技能」につながっていきます。音を合わせて演奏するために「自分以外の音を尊重して聴く」ことができるようになると、自分だけでは表現できない豊かな音楽を創造することができます。「自分以外を尊重する・他者との調和を意識する」ことは、音楽に限らず多様性ある社会で協働・創造するために必要な力です。教科学習で身に付けた力を、普段の生活で生かしながら、確実な力にしていってほしいと思います。

１月の生活目標
「学校のきまりを守ろう」

〇３学期も引き続き、きまりを守って学校生活を送り、時間を意識しながら行動するようにしましょう。担任の先生と一緒にもう一度「調布大塚小学校のきまり」を確認し、みんなで声を掛け合って安全に、楽しく過ごせるようにしましょう。

１月の保健目標
「風邪を予防しましょう」

〇早寝早起き、適度な運動、３食しっかりとるなどの日頃からの基本的な生活習慣で、丈夫な体づくりを促して風邪を予防し冬を健康に過ごしましょう。

〇　15日（月）～26日（金）エールウィーク

他学年の友達のよさを見付け、学校全体の仲を深めることを目的に取り組みます。

〇　お知らせ

クラスルーム「学校からのお知らせ」に児童、保護者向けの相談窓口についての文書を送信します。お子さんと一緒にご一読ください。

２年生より

２年担任

11 月の町探検では、小グループで近隣のお店に行き、インタビューや見学をしました。11 ものお店にご協力いただきました。また、当日は、20 名ほどの保護者やスクールサポーターの方々が付き添ってくださいました。飲食店、文房具屋、神社、駅などそれぞれのグループに分かれた活動は、とても充実したもので、お店の方々の思いやお客さんを呼ぶための工夫などを知ったり、普段見ることができないお店の裏側まで見学したりすることができたと学校に戻ってから何人もの子供が興奮しながら報告に来ました。「鰻を触らせてもらいました。」「電車の切符がどうやってできるか教えてもらいました。」「お店に有名人の写真がたくさんありました。」など、子どもたちの様々な反応がありました。自分たちの疑問を自分の目で見て、直接相手に聞くことで解決していくことの大切さを子どもの姿から実感しました。今回の経験をこれからの学習にしっかり生かしてほしいと思います。

縦割り班活動について

特活主任

本校では月に２回、縦割り班活動を行い、他学年児童との交流を深めています。１回目は朝の時間に各班で集まって、遊びについて話し合います。２回目は昼の時間を使って、縦割り班で遊びます。６年生のリーダーは１回目の縦割り班活動の前に班長会議を行い、前回の反省を次に生かすにはどうしたらよいかを考えたり、話し合い活動の進め方や案が出なかった場合に備えて意見を出し合ったり、遊び場所や持ち物を知らせるポスターを作成したりと、準備をします。準備を十分にしながら、臨機応変に対応する６年生の姿を見て、５年生は６年生をサポートしつつ、リーダーに必要な資質を学んでいます。１、２年生はルールを守り、上学年の話を聞いて、楽しく活動しています。３、４年生は下学年の様子を見守り、遊びの提案や振り返りの場で、できるだけ意見を発表しています。それぞれの学年のめあてに沿った役割と責任を意識しながら、異学年での交流を楽しんでいます。

研究より

研究主任

11 月の３者面談ありがとうございました。イノベーションシートのリフレクションで、「僕は、１学期と同じものを選びました。どうしてかというと、まだ◎ではないから２学期に頑張ろうと思ったからです。」「私は◎をつけました。車を作ったときに初めはうまく走らなかったけど、どこがよくないのだろうと考え、ストローの幅が狭いからかなと思って広くしたらうまく走ったので、最後まであきらめずにできたと思ったからです。」と子どもたちが自分の言葉で説明をする姿に感心しました。「言えてうれしかった。」「すっきりした。」と感想を教えてくれた子もいました。本校では、これからの社会を生きていくためには、「変化を起こすために自分で目標を設定し、振り返り、責任をもって行動する能力」が必要だと考え、授業改善をし、様々な場面でその力の育成を図っています。また、学校以外の生活でも意識できるようにしていきたいと思います。ご家庭でも「自分のことだけでなく、相手のことも考えているね。『別の立場で考える』ができたね。」「教わったことを思い出してできたね。」などの声掛けをしていただけたらありがたいです。